

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022 年 3 月 31 日
研究・研修課題名	公益社団法人 日本臨床検査同学院 緊急臨床検査士資格認定試験
研究・研修組織名(所属)	検査部
研究・研修責任者名(所属)	尾島 優志(検査部)
研究・研修実施者名(所属)	尾島 優志、小松 文香、森先 日向子(検査部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	小松 文香、森先 日向子(検査部)
学会名(会期・場所)、認定名等	緊急臨床検査士資格
演題名・認証交付元等	日本臨床検査医学会、日本臨床検査同学院
取得日・認定期間等	2021 年 7 月 17 日
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

緊急時における検査に対応できる臨床検査技師であることを判定する。具体的には、一般検査学、臨床化学、血液学、輸血学、微生物学、生理検査学の6つの検査について、所定の資格認定試験を行う。

② 方法

2021 年 7 月 4 日(日)に神戸大学医学部附属病院、森ノ宮医療大学において実施される筆記試験・実技筆記試験・動画試験を受験した。

- 筆記試験、実技筆記試験、動画試験：2021 年 7 月 4 日(日)

受付開始 : 8 時 30 分
 集合時間 : 9 時 00 分
 注意事項説明 : 9 時 15 分
 動画試験 : 9 時 30 分～12 時 30 分
 実技筆記試験 : 13 時 15 分～14 時 45 分
 筆記試験 : 15 時 00 分～15 時 45 分

③ 成果

- 試験内容

➢ 筆記試験

筆記試験は、一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について選択方式(5 択)、20 問出題された。

➢ 実技筆記試験

一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について出題された。
 一般：尿沈渣の画像問題(10 問)、計算盤で髄液細胞数カウント(画像)
 生化学：生化学の検査データの提示あり、考え得る病態など記述

血液：血液像画像問題、MCV・MCH・MCHCの計算及び貧血の分類、偽低値・偽高値の原因と対策、
輸血：カラム凝集法の血液型推定、オモテ・ウラ不一致の原因
微生物：グラム染色の画像から陽性・陰性と菌名を答える（2問）
生理：心電図画像問題（5問）

➤ 動画試験

一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について出題された。

一般：髄液算定の方法（標本作製～鏡検）

生化学：溶液の希釈計算及び希釈実技

血液：末梢血塗抹標本作製

輸血：クロスマッチ

微生物：グラム染色鏡検手順

生理：心電図検査（案内～検査終了）、急変対応

動画を視聴後、誤った操作を訂正、対策、誤った操作によってどうなるか。（輸血・生理は誤りを指摘するのみ）

試験は筆記試験、実技筆記試験、動画試験の3種類が行われた。

筆記試験については、出題範囲は多岐にわたり、幅広い知識が必要であった。

例年の試験では実技試験が行われていたが、コロナ禍での開催ということもあり感染対策を考慮し、実技試験の代わりに動画試験が行われた。試験の内容は、例年の実技試験を動画にし、それらを視聴後、誤操作を訂正し、対策・誤操作によって何が起きるかを考えるものであった。日当直業務で行っている基本的な検査からの出題であったが、正確な操作を習得しているかが要求された。

● まとめ

今回の試験は、2名合格、1名不合格であった。筆記試験、実技筆記試験は例年通りの出題であったと考えられる。試験に向けて勉強することで日当直業務で行う検査の知識・技術を再確認することができた。1名が不合格であった理由は、例年と異なり、実技試験ではなく動画試験が行われたことが一番の要因であると考えられる。動画試験は初の試みであり、実技試験にちなんだ問題であることは想定できたが、実際の出題傾向は読めなかった。どんな状況であっても冷静かつ正確に検査を遂行できることが資格取得には大事であると考え、今後は検査室外での業務が増えることが予想され、本資格の取得が質の高い救急医療に貢献できるものとする。